

リニア活用・企画振興課



選挙出前授業



南信州民俗芸能パートナー企業協定
締結式・登録証交付式



元気づくり支援金優良事例表彰式



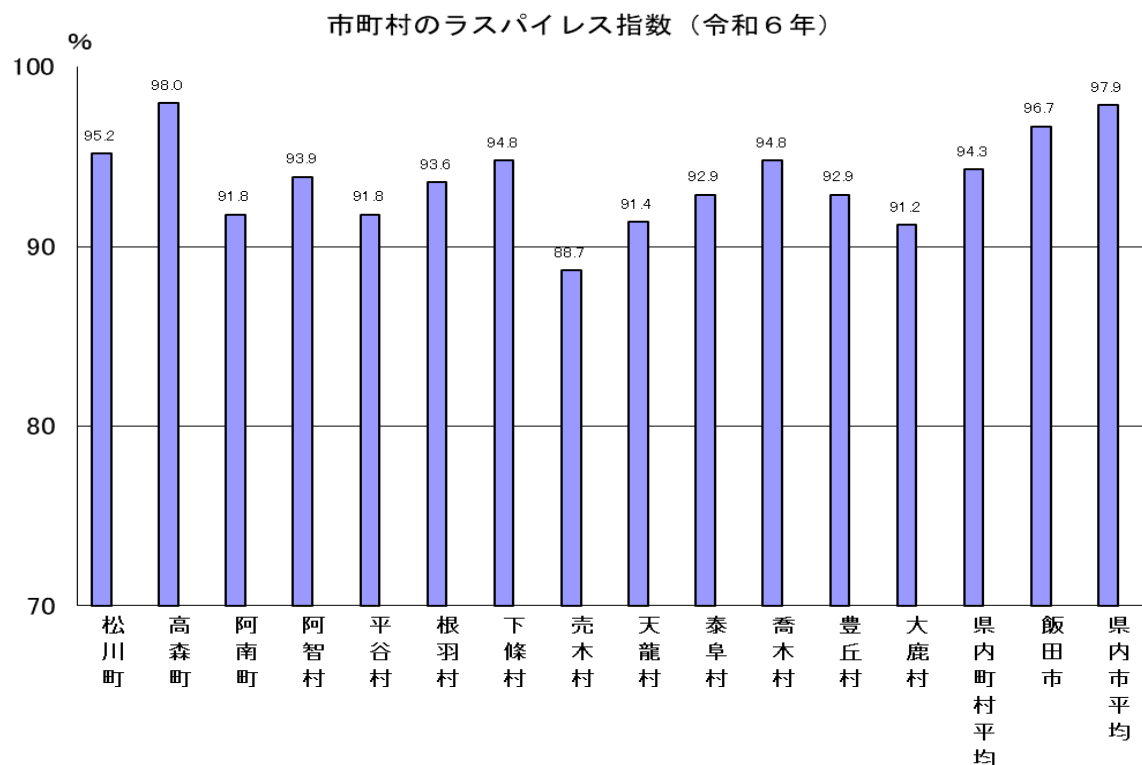
三県域所長情報交換会

市町村の行財政等

1 行政

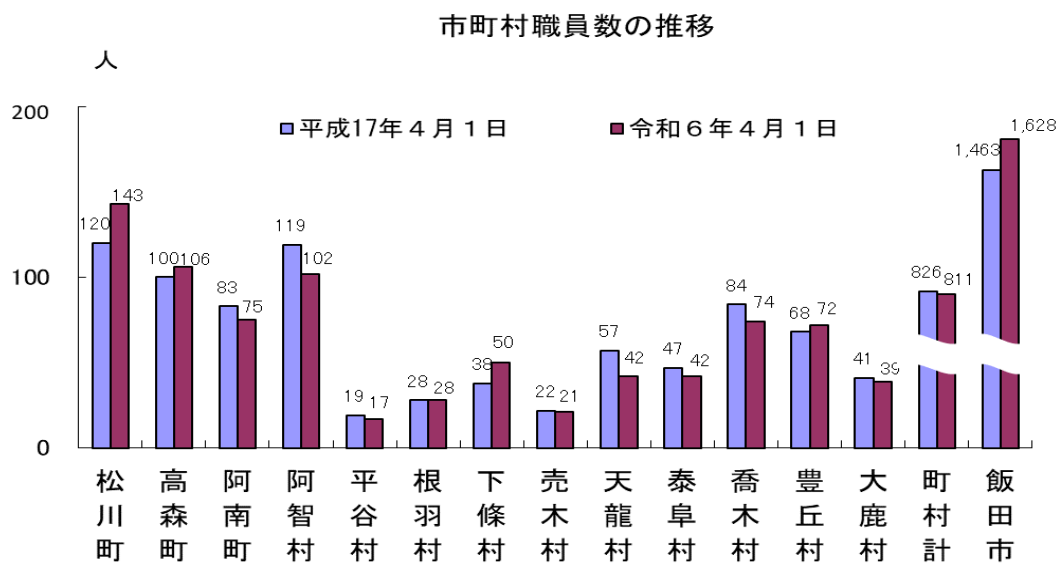
(1) ラスパイレス指数

令和6年の管内市町村の給料水準を示すラスパイレス指数*は、管内全市町村で100を下回っています。



※ラスパイレス指数：地方公共団体と国家公務員の職員の給料額を、学歴別、経験年数別に対比させて比較し算出したもので、国を100としたときの給料水準を数値化したもの。

(2) 職員数



2 財政

令和5年度決算において、管内市町村の財政力指数は平均で0.24と県平均0.37を下回っており、経常収支比率は平均78.3%と県平均87.7%に比べて低い水準となっています。

また、実質公債費比率は6市町村において県平均の6.5%を上回っています。

市町村の財政状況（令和5年度普通会計）

（単位：千円、%）

市町村名	財政状況				財政指数			
	歳入総額	歳出総額	形式収支	実質収支	財政力指数	実質収支比率	実質公債費比率	経常収支比率
飯田市	50,283,201	49,308,804	974,397	726,699	0.53	2.7	8.1	90.4
松川町	8,215,597	7,792,425	423,172	317,398	0.38	7.0	5.9	85.7
高森町	7,939,181	7,195,599	743,582	661,570	0.41	15.7	8.3	84.8
阿南町	5,283,746	5,069,135	214,611	95,213	0.18	3.4	4.0	77.0
阿智村	6,592,453	6,181,794	410,659	258,849	0.23	6.9	1.6	81.3
平谷村	1,117,443	1,011,765	105,678	60,954	0.14	9.4	5.1	80.7
根羽村	2,713,300	2,517,847	195,453	156,886	0.11	13.3	4.5	68.0
下條村	3,680,307	3,332,466	347,841	317,224	0.22	16.7	△ 4.6	68.3
売木村	1,169,695	1,124,713	44,982	36,406	0.11	5.1	10.9	86.3
天龍村	3,290,155	3,173,758	116,397	75,470	0.15	5.0	1.9	79.7
泰阜村	2,724,603	2,439,473	285,130	243,162	0.15	17.0	7.2	69.3
喬木村	4,566,173	3,977,978	588,195	403,237	0.24	15.0	8.5	79.6
豊丘村	6,026,175	5,313,293	712,882	579,525	0.29	19.6	11.8	75.9
大鹿村	2,684,660	2,579,414	105,246	10,525	0.15	0.7	1.6	68.5
郡 計	56,003,488	51,709,660	4,293,828	3,216,419	0.21	10.4	5.1	77.3
管 内 計	106,286,689	101,018,464	5,268,225	3,943,118	0.24	9.8	5.3	78.3
県市町村計	1,178,148,891	1,130,466,176	47,682,715	36,569,901	0.37	5.7	6.5	87.7

出典：令和5年度 長野県市町村財政概要

（注）財政指数の計は平均値で単純平均

〔用語の説明〕

○形式収支

歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた歳入歳出差引額。

○実質収支

歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた額（形式収支）から、翌年度に繰り越すべき財源を控除した額。

○財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、普通交付税上の基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。

○実質収支比率

実質収支の標準財政規模に対する割合。実質収支比率が正数の場合は実質収支の黒字、負数の場合は赤字を示す。

○実質公債費比率

標準財政規模に対する一般会計等が負担する元利償還金・準元利償還金の割合の3ヵ年の平均値。借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標。

○経常収支比率

経常一般財源総額（市町村税、地方交付税、臨時財政対策債等）に占める経常経費充当一般財源（人件費、公債費等）の割合を示すものであり、財政構造の弾力性を判断する指標。

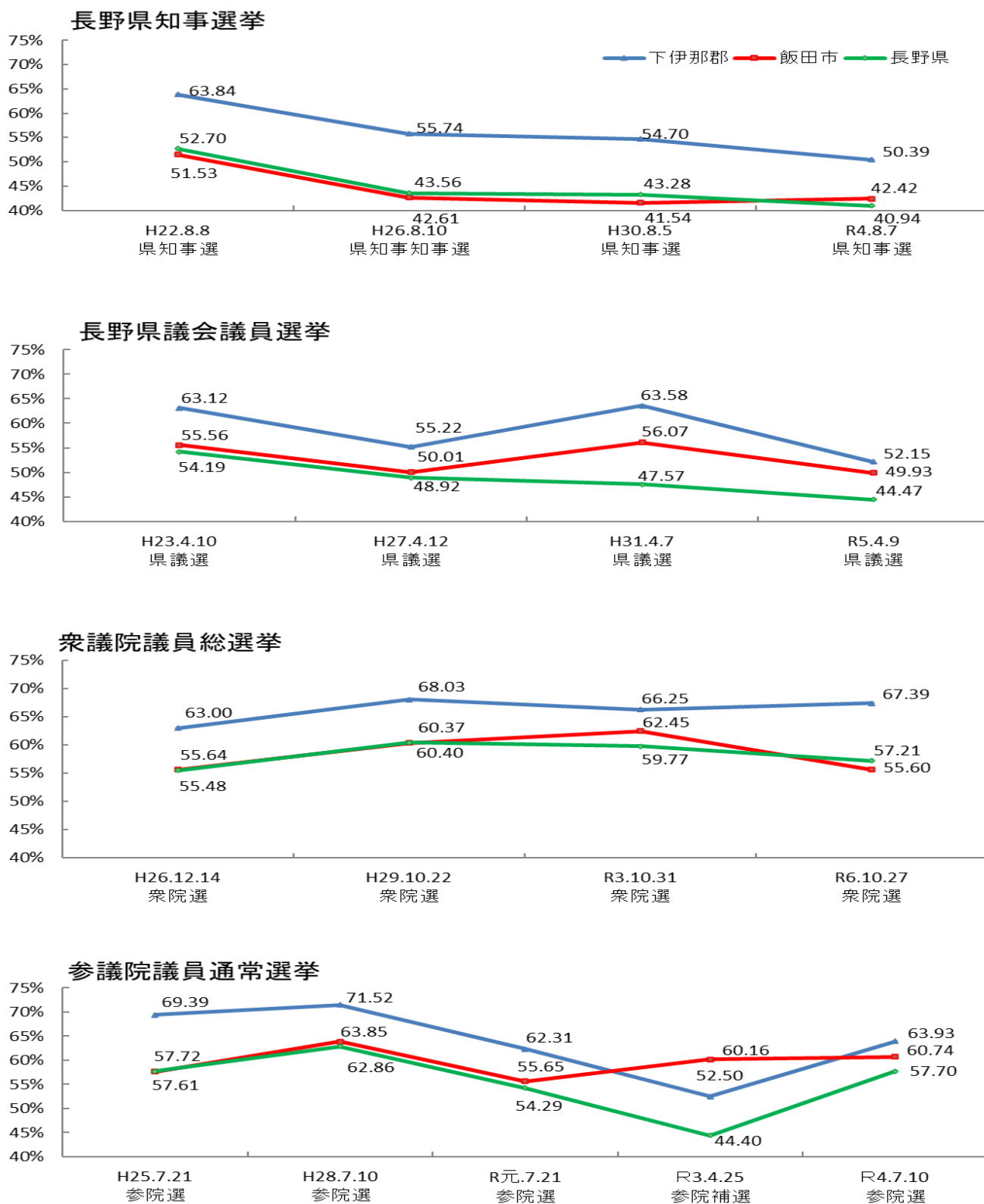
3 合併と過疎地域

- ・管内は、平成11年3月現在18市町村が存在しましたが、平成17年10月1日に上村、南信濃村が飯田市に、平成18年1月1日に浪合村、平成21年3月31日に清内路村が阿智村に編入され、現在は14市町村となっています。
- ・長野県過疎地域持続的発展方針(令和4年5月改定)によると、県内では43市町村が過疎地域等(一部過疎含む)に指定されており、そのうち管内では、阿南町、平谷村、根羽村、売木村、天龍村、泰阜村、大鹿村の7町村が過疎地域に、飯田市、阿智村の2市村が一部過疎(飯田市：旧上村・旧南信濃村、阿智村：旧清内路村・旧浪合村)に指定されています。

4 選挙

直近の衆議院議員総選挙における管内の投票率は、下伊那郡は県平均より高いものの、飯田市は県平均を下回りました。

○投票率の推移



地域課題の解決に向けた取組状況等

1 横断的な課題

南信州地域では、リニア新時代に向けた「高速交通網開通の効果を地域づくりに最大限に活かす基盤整備」や「伝統を守り未来を見据えた持続可能な地域づくり」等を横断的な課題としています。

R7横断的な課題	R7施策の柱(主な事業概要案)
高速交通網開通の効果を地域づくりに最大限に活かす基盤整備	1 人材や企業を呼び込む「つながり」の創出と地域の魅力発信 ・地域に人を呼び込む「キーパーソン」の発掘・発信と都市部若者との交流イベントの開催 ・首都圏や東海・中京圏の居住者をターゲットとした移住相談会の開催 ・三遠南信自動車道青崩峠トンネル開通を見据えた三圏域(南信州・東三河・遠州)の交流創出 [東海・中京圏での観光プロモーション、地域情報の三圏域相互発信、道路等整備]
	2 高速交通網を活かす道路交通基盤整備 ・リニア長野県駅(仮称)へのアクセス道路の整備 [(国)153号飯田北改良、(都)東新町座光寺線、座光寺上郷道路] ・三遠南信自動車道の関連道路及びアクセス道路の整備 [(国)152号小嵐バイパス、(国)256号下久堅バイパス、(主)下条米川飯田線富田バイパス]
	3 リニアバレー構想を実現するための取組の推進 ・リニア長野県駅(仮称)を起点とした広域二次交通の検討 ・インターンシップや職場体験等の受入(地元企業等・県機関)による郷就の促進 ・若者や女性に選ばれるための職場・地域づくり研修会の開催 ・地域振興につなげるインフラツーリズムの実施
伝統を守り未来を見据えた持続可能な地域づくり	1 伝統文化の保存・継承の促進 ・パネル巡回展や大阪・関西万博を活用した南信州民俗芸能の魅力発信 ・民俗芸能団体と南信州民俗芸能パートナー企業のマッチングによる保存継承活動への支援拡大 ・保存継承活動の財源確保に向けたクラウドファンディングの実施 ・主要観光地での展示による外国人観光客をターゲットとした伝統的工芸品(水引、阿島傘)の情報発信
	2 ゼロカーボン社会に向けた取組の促進 ・NPOや民間企業等と連携した「南信州環境メッセ・ゼロカーボンミーティング」や「環境産業見本市」の開催 ・小水力発電の事業化可能性調査による再生可能エネルギーの地産促進 ・信州健康ゼロエネ住宅の普及促進 ・展示会の開催や木質化事例の紹介によるウッドチェンジの普及促進 ・主伐・再造林によるゼロカーボン戦略(森林吸収量の確保)の推進
	3 小規模町村等との連携 ・広域連携(水平補完・垂直補完)に力点を置いた人口減少下の行政サービス提供体制に関する検討 ・担い手確保のための特定地域づくり事業協同組合の設立支援
地域資源や特性を活かし地域を支える産業振興	1 地域の強みを活かした観光コンテンツと受入環境の充実 ・地域資源を活用した体験型観光のPR、オールインクルーシブ型の里山観光旅行の商品化に向けた検討 ・地域で広がりつつあるユニバーサルツーリズムの更なる普及拡大に向けた支援 ・JR東海等と連携した南信州地域への誘客促進 ・道路環境と拠点の整備による観光地域づくり [矢羽根による路面標示、道の駅「信州平谷」の拠点整備]
	2 地域の特性を活かし、皆があこがれる農業の実践 ・日本なし産地再生に向けた地域プロジェクト(担い手育成・栽培技術開発・品種育成・販売戦略)の推進 ・南信州伝統野菜協議会の活動支援や販売イベントの開催による伝統野菜の地産地消の拡大 ・企業の農業参入に向けた樹園地の整備と安定生産への支援 ・生産性向上、省力化や担い手確保につながる農地整備に向けた計画(ほ場整備計画)策定への支援
	3 地域資源のフル活用を目指した林業・林産業への転換 ・架線集材を中心とした省力化モデルの定着による主伐・再造林の推進 ・展示会の開催や木質化事例の紹介によるウッドチェンジの普及促進(再掲) ・放置竹林の整備手法や地域内の実践例に関する情報発信
安全・安心に暮らすことができる住みやすい地域づくり	1 健康で暮らせる地域づくりと地域医療等の充実 ・ACEプロジェクトの展開による住民や企業等の健康意識の醸成・向上 ・地元農産物を活用した食育活動の推進
	2 災害に強い基盤整備の推進・地域防災体制の強化 ・砂防・治山・地すべり防止事業による土砂災害対策の推進 ・インフラ(道路・橋梁・農業用水利施設)の長寿命化の推進 ・南海トラフ地震など大規模災害に備えたハード・ソフト両面の防災対策の推進 [緊急輸送道路等の防災対策、農業用ため池の耐震化、住宅の耐震診断・耐震改修の推進] ・市町村と連携した防災訓練、災害対応事例や避難所運営に関する研修会の開催
	3 交通弱者に配慮した交通体系の整備 ・地域公共交通計画地域編の更新 ・広域圏間を結ぶ「みすずハイウェイバス」の利用促進

2 リニア中央新幹線の開業に向けた地域振興

リニア中央新幹線の整備効果を最大限に活用し、地域発展の原動力とすることで、身近になる大都市や世界の活力を引き寄せ、豊かな自然環境の中で地域も人々も輝く「リニアバレー」を実現するため、「リニアバレー構想」及び「リニアバレー構想実現プラン基本方針」に基づき、様々な主体（市町村、広域連合、民間等）と連携して取組を進めています。

（１）リニアバレー構想実現プラン基本方針に基づく取組の推進

ア 景観形成、共通サイン整備

- ◆ 調和のとれたサインの整備等、伊那谷の景観形成に向けた取組
- ◆ 「南アルプスユネスコエコパークにおける登山道誘導標識のガイドライン」による取組推進
- ◆ 中央アルプスのサイン統一に向けた関係市町村との調整等
- ◆ 伊那谷ビュースポットの発掘

イ 広域二次交通の整備

- ◆ 広域二次交通のルート及びスケジュールを検討
- ◆ MaaS研修会の開催
- ◆ 3圏域（上伊那・南信州・木曽）の広域的な公共交通路線をまとめたマップの作成

ウ 将来を担う世代が地域企業を知り、郷就につながるキャリア教育の拡充

- ◆ 「伊那谷deキャリア教育研修会」の開催



エ 周遊滞在型観光コンテンツづくり・受入環境整備

- ◆ 3地域（上伊那・南信州・木曽）周遊コンテンツ・コースの検討

オ グローバル経済圏で活動する企業のサテライトオフィス誘致やフルリモートで勤務する社員の誘致、大都市圏の研究機関や企業の本社機能などの移転促進

- ◆ サテライトオフィス・ワーケーション施設の情報発信
- ◆ 「おためし立地 チャレンジナガノ」による地域と企業とのマッチング

(2)「リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議※」の直近開催状況

開催日	内容
令和6年3月27日 (第18回)	【議題】 リニア開業に伴う新たな圏域形成に関する関係府省等会議への長野県の提案について 【報告事項】 広域的なアクセス・広場活用検討会議の開催状況について
令和5年2月10日 (第17回)	【議題】 (1) 伊那谷の強みを活かした重点的な取組について (2) 企業誘致の今後の進め方について 【報告事項】 (1) リニア長野県駅（仮称）の駅前空間の検討状況について (2) リニア長野県駅の広域的な利活用検討の進め方について (3) 戦略的チャレンジの成果・課題・今後の方向性について
令和4年2月18日 (第16回)	【議題】 (1) 社会変化を踏まえた新たな視点（素案）について (2) リニアバレー構想実現プラン基本方針に基づく戦略的チャレンジの方向性と課題について 【報告事項】 (1) リニア駅周辺整備の検討状況について (2) リニア開通効果を地域振興に活かすビジョンについて (3) 経済界との連携について

※リニア中央新幹線の整備を上伊那地域及び飯伊地域の広域的な地域振興につなげ、伊那谷全体の発展に資することを目的とした会議

(会議の構成員)

知事	上伊那地域振興局長
飯田市長	南信州地域振興局長
伊那市長	伊那建設事務所長
駒ヶ根市長	飯田建設事務所長
南信州広域連合	企画振興部次長
上伊那広域連合	リニア整備推進局長
〈オブザーバー〉	
木曽広域連合	木曽地域振興局長

3 移住・定住・つながり人口創出

南信州地域への移住・定住の促進のため、管内市町村や南信州広域連合と連携して取組を進めています。また、必ずしも移住・定住をゴールとしない二地域居住者や地域の人々と多様に関わる人（つながり人口）を増やす取組も併せて推進しています。

（１）つながり人口創出のための取組

令和6年度は特につながり人口を増やすための取り組みに注力しました。

取り組み	内容	実績
キーパーソン調査発掘事業	地域で活躍するキーパーソンの方にインタビューを行い、局公式インスタグラムで発信した	インタビューした キーパーソン 17名
キーパーソン交流会の実施	令和7年2月26日に市町村を交えた交流会を行い、意見交換や今後の活動における連携の方法について検討した	出席者 13名
信州暮らし移住相談会 in 名古屋	南信州地域の移住を促進するために、当地域の自治体が連携して、移住相談会を名古屋で実施した	相談者数 8組（12名）

（２）情報発信

キーパーソンのインタビュー内容を局公式のインスタグラムで発信しました。

（３）地元就職・Ｕターン就職の促進

○就活情報発信の取組

市町村教育委員会に協力依頼を行い、これから就職活動を行う若者へ当地域の就活イベント情報を周知しました。

- ・内容：市町村教育委員会は二十歳のつどい（成人式）を実施する際、LINEを活用し、対象者と連絡を取り合っています。そのパイプを活用し、就活イベントを紹介しました。
- ・協力市町村：飯田市、松川町、高森町、阿南町、阿智村、下條村、泰阜村、喬木村、豊丘村（対象者が少ない村についてはLINEを活用していない）
- ・実績：①マイナビ就職セミナー飯田会場
来場者数：31名（昨年度79名）
②長野県就活ナビ2025（信濃毎日新聞主催）3月合同企業説明会
来場者数：43名（昨年度45名）
③ふるさと合同企業説明会（飯田職業安定協会主催）
来場者数：64名（昨年度83名）

4 民俗芸能

南信州には、古来より伝承される神楽や盆踊り、人形芝居や農村歌舞伎、獅子舞などの民俗芸能や行事が各地に数多く点在し、「民俗芸能の宝庫」と呼ばれています。

これらの芸能の多くは、置かれている自然環境・風土・生活に根ざしながら人々の生活や信仰の中で固有の文化として育まれ、古より地域や人々の誇りとして脈々と受け継がれてきたものですが、近年では社会意識や生活環境の変化、少子高齢・人口減少社会の到来により、後継者の減少や不在が課題となっています。

(1) 南信州の主な民俗芸能

地域	民俗芸能	実施時期	国指定 重要無形 民俗文化財	国選択 無形民俗 文化財	県指定 無形民俗 文化財	県選択 無形民俗 文化財
飯田市	黒田人形・今田人形	4、10月 ほか		○		○
	遠山の霜月祭 (上村・南信濃)	12月	○	○		
高森町	大島山獅子舞	4月			○	○
阿南町	新野の雪祭り	1月	○	○		
	日吉の御鋤祭り	4月			○	
	深見の祇園祭り	7月				○
	新野の盆踊り	8月	○	○		
	和合の念仏踊り	8月	○	○		
	早稲田人形	8月		○		○
阿智村	清内路の手作り花火	10月			○	
天龍村	天龍村の霜月神楽 (坂部・向方・大河内)	1月	○	○ (坂部 向方)		
	大河内の鹿追い行事	4月		○		
泰阜村	南山の樽木踊り	8月		○	○	
大鹿村	大鹿歌舞伎	5、10月	○	○		
各地	伊那谷のコト八日行事	2月		○		
	下伊那のかけ踊り	8月		○		

【資料：長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課】

(2) 民俗芸能の継承支援

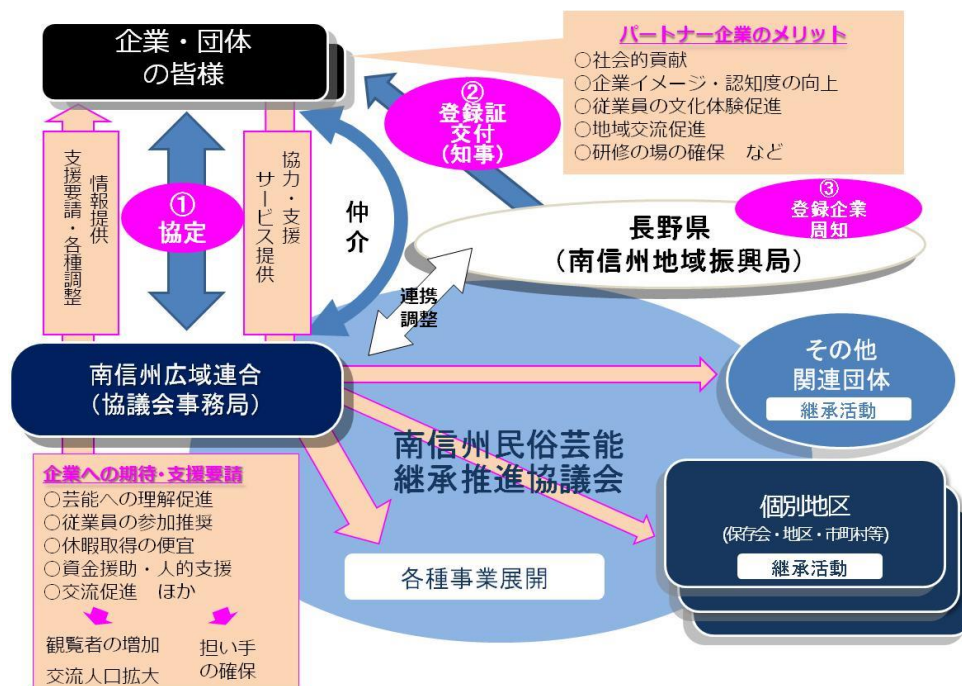
南信州地域の貴重な資産である伝統行事（芸能）を未来に継承するため、民俗芸能団体・行政・企業等のパートナーシップにより、地域が一丸となって取組を進めています。

ア 南信州民俗芸能パートナー企業制度の運用（登録団体数：106社（令和7年3月6日現在））

民俗芸能保存・継承団体の取組に協力し、支援いただける企業・団体を、県が「南信州民俗芸能パートナー企業」として登録。勉強会や意見交換会を実施。

イ 民俗芸能団体等とパートナー企業の支援マッチング

民俗芸能保存・継承団体が抱える課題や必要としている支援と各パートナー企業が可能な支援のマッチングを南信州広域連合と連携して実施。



「南信州民俗芸能パートナー企業制度」
協定締結・登録証交付式



従業員によるボランティア活動



第2回南信州民俗芸能フェスティバル

ウ 南信州民俗芸能継承推進協議会の取組内容

- 啓発・繋がり創出イベント（南信州民俗芸能フェスティバル、未来の担い手づくりイベント、研究集会 等）
- 広報活動【HP（民俗芸能ナビ）や各種SNS（Facebook、Instagram、X）】の更新、ファンクラブ通信の発行、民俗芸能カレンダーの発行、啓発グッズの制作・配布 等）
- 南信州民俗芸能パートナー企業制度の運用（協賛事業の実施、協定締結式、表彰制度の導入、パートナー企業勉強会、民俗芸能行事に関する情報発信 等）
- 民俗芸能資産化事業 等

5 地域発元気づくり支援金

市町村や公共的団体が住民とともに、自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業に対して「地域発 元気づくり支援金」を交付しています。

○令和6年度実績状況

1 事業区分別

(単位：千円)

事業区分	採 択		実 績	
	件数	採択額	件数	実績額
1 地域協働の推進	4	9,594	4	9,365
2 保健・医療・福祉の充実	2	1,553	2	1,552
3 教育、文化の振興	10	20,158	10	18,423
4 安全、安心な地域づくり	1	1,117	1	1,117
5 環境保全、景観形成	4	6,916	4	6,667
6 産業振興・雇用拡大（小計）	17	41,936	17	39,261
(1) 観光	7	18,719	7	18,281
(2) 農業	5	11,482	5	10,711
(3) 林業	3	2,216	3	1,937
(4) 商業	1	4,519	1	4,279
(5) その他	1	5,000	1	4,053
7 市町村合併に伴う地域の連携	0	0	0	0
8 その他地域の元気	7	10,763	7	9,961
合計	45	92,037	45	86,346

2 市町村別

(単位：千円)

市町村 区分	採 択				実 績			
	件数		採択額		件数		実績額	
		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業
飯田市	18	2	41,611	2,683	18	2	37,751	2,635
松川町	3	1	5,517	3,000	3	1	5,378	2,861
高森町	1	1	577	577	1	1	495	495
阿南町	0	0	0	0	0	0	0	0
阿智村	4	0	9,647	0	4	0	9,300	0
平谷村	2	0	1,625	0	2	0	1,463	0
根羽村	1	1	1,702	1,702	1	1	1,702	1,702
下條村	2	1	3,611	1,411	2	1	3,611	1,411
売木村	4	3	7,048	3,854	4	3	6,871	3,780
天龍村	4	2	6,129	3,151	4	2	6,129	3,151
泰阜村	1	0	679	0	1	0	661	0
喬木村	3	2	9,099	8,534	3	2	8,860	8,408
豊丘村	0	0	0	0	0	0	0	0
大鹿村	0	0	0	0	0	0	0	0
南信州広域連合	2	2	4,792	4,792	2	2	4,125	4,125
一部事務組合	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	45	15	92,037	29,704	45	15	86,346	28,568

※ 1、2次募集の合計

予算配分額 92,037 千円
予算残額 5,691 千円

○令和7年度採択状況

1 事業区分別

(単位：千円)

事業区分	申 請			採 択	
	件数	事業費	要望額	件数	採択額
1 地域協働の推進	5	15,080	11,945	3	7,376
2 保健・医療・福祉の充実	3	3,925	2,841	3	2,841
3 教育、文化の振興	8	22,837	16,092	4	6,515
4 安全、安心な地域づくり	2	1,941	1,455	2	1,455
5 環境保全、景観形成	5	19,317	13,290	5	13,290
6 産業振興・雇用拡大（小計）	20	71,230	48,010	19	44,260
(1) 観光	10	38,088	26,986	10	26,986
(2) 農業	4	12,729	7,318	3	3,568
(3) 林業	1	1,938	1,469	1	1,469
(4) 商業	2	8,375	6,061	2	6,061
(5) その他	3	10,100	6,176	3	6,176
7 市町村合併に伴う地域の連携	0	0	0	0	0
8 その他地域の元気	7	10,297	8,065	5	6,304
合 計	50	144,627	101,698	41	82,041

2 市町村別

(単位：千円)

市町村等 区分	申 請						採 択			
	件数		事業費		要望額		件数		採択額	
		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業
飯田市	23	3	67,978	5,590	48,339	4,261	21	3	41,916	4,261
松川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高森町	4	3	7,044	5,933	5,513	4,658	4	3	5,344	4,568
阿南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿智村	9	1	36,554	1,938	25,356	1,469	6	1	18,880	1,469
平谷村	1	0	704	0	528	0	1	0	528	0
根羽村	2	0	7,561	0	3,429	0	2	0	3,429	0
下條村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
売木村	5	4	13,570	10,039	10,241	7,416	4	3	9,163	6,338
天龍村	2	0	1,616	0	1,211	0	2	0	1,211	0
泰阜村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喬木村	2	0	5,967	0	4,491	0	0	0	0	0
豊丘村	1	1	2,356	2,356	1,570	1,570	1	1	1,570	1,570
大鹿村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南信州広域連合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一部事務組合	1	1	1,276	1,276	1,020	1,020	0	0	0	0
合 計	50	13	144,626	27,132	101,698	20,394	41	11	82,041	18,206

※1次募集のみ

予算配分額 82,840 千円
予算残額 799 千円

6 地域振興推進費

しあわせ信州創造プラン3.0「南信州地域計画」の推進や、南信州地域の「横断的な課題」の解決に向けて、他の現地機関と連携調整を図りながら、地域振興推進費を活用して事業を実施しています。

○令和7年度 地域振興推進費活用事業計画

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費
南海トラフ地震など大規模災害に備えた地域防災力向上事業	市町村と連携した地方部防災訓練と市町村への防災研修会を実施する。	200
若者から選ばれるための職場・地域づくり研修会	若者や女性から選ばれる地域をめざし、「若者・女性から選ばれる南信州になるために（仮称）」講演会等を開催する。	100
南信州とのつながり創出事業	南信州の魅力を市町村及び広域連合と連携して、効果的に発信し、地域のつながり人口や移住者の獲得を目指していく。	227
南信州民俗芸能継承推進事業	南信州民俗芸能に関する情報発信や南信州民族芸能パートナー企業による新たな支援の発掘を図る。	509
三遠南信地域マラソン大会スタンプラリー事業	長野、愛知、静岡の県境を越えた交流事業として三遠南信地域マラソン大会スタンプラリーを実施する。	300
リニア中央新幹線開業を見据えたまちづくり講演会	リニア中央新幹線開業を見据えたまちづくりに向け機運醸成を図るための講演会を実施する。	410
環境産業見本市事業	企業の環境等に配慮した商品の展示会・商談会を開催する。	1,450
狩猟者の確保・育成支援事業	新規狩猟者の確保及び新規狩猟者の技術向上ため、狩猟（制度や経験等）についての普及を行う。	200
竹取再生促進事業	放置竹林の整備手法や地域内の実践例について動画を製作し、配信を行う。	150
ウッドチェンジの普及推進	地域内でのウッドチェンジの普及を図るため、暮らしの中の木製品市を開催する。	1,000
東海・中京圏における「南信州」観光プロモーションの実施	リニア中央新幹線開業や三遠南信自動車道開通を見据え、東海・中京圏に向けて、イベント等で南信州地域のPRを実施する。	350
インバウンド向け伝統的工芸品PR事業	インバウンド向けに南信州の伝統的工芸品のPRを実施する。	510
オールインクルーシブ型の里山観光旅行の商品化に向けた検討	南信州地域の自然や文化等の観光資源を活用した体験型観光商品化に向けた取組を行う。	316
JR東海等と連携した南信州地域への誘客促進	JR東海等と連携し、東海・中京圏に向け南信州地域の認知度向上と観光PRを実施する。	790
南信州の特性を活かしたウェルビーイングに関する情報発信事業	R6年度実施のモニターツアー（R5年度県民参加型予算で実施した南信州メディカルバレー推進プロジェクトを組み込んだツアー）について、首都圏に向けて発信する。	500
南信州シードル振興事業	“南信州シードル”のPRのため、弘前市のシードル関係者との共同イベントの開催支援と首都圏でのPRを実施する。	600
“～日本なし産地再生プロジェクト活動～	日本なしを活用したお菓子やスイーツなどで新たな商品化を図り、加工商品を通じて日本なしの魅力を消費者に発信し地域で共有する。	222
地域における食育活動の推進	食育に取り組む地域住民、関係機関・団体、行政機関が一堂に会し、食育活動の紹介や情報交換、食育に関する研修等を行う。	100
合計	18件	7,934

予算額 8,800千円 残 額 866千円

○令和6年度 地域振興推進費活用事業実績

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費
東海・中京圏に向けた南信州プロモーション事業	新中日ビルを活用したイベント等への出展を行い、南信州の認知度向上を図る。	764
南信州の特性を活かしたモニターツアー及び情報発信事業	R5年度に県民参加型予算で実施した南信州メディカルバレー推進プロジェクトの第2弾として、調査研究・実証実験を行う。	2,030
～日本なし産地再生プロジェクト活動～	(1) 日本なし商品キャンペーン企画のチラシ作成事業実施 (2) 参加店舗等で掲示する「ポスター」の作成事業実施 (3) 早期多収省力技術開園事例集(冊子)の作成事業実施、編集・編纂、生産者への配布	299
環境産業見本市事業	南信州環境メッセに併せ、管内地域企業が持つ環境や社会に配慮した商品の展示会及び商談会を開催する。	1,034
民俗芸能の保存・継承促進事業	新たなパートナー企業の獲得と支援を促すため、パートナー企業事例集の作成及びパートナー企業登録式等を行う。	116
南信州とのつながり創出事業	市町村・地域につながり人口への理解を促すとともに、官民が連携してつながり人口創出に向けた推進体制を構築し、移住者の増加や地域活性化に繋げる。	83
伝統野菜振興事業	啓発物の作成と活用により、伝統野菜の認知度向上を図る。	212
三遠南信地域マラソン大会スタンプラリー事業	長野県・愛知県・静岡県からなる三遠南信地域の県境を越えた観光交流事業の一環として、三遠南信地域のマラソン大会に係る三県合同のスタンプラリーを実施する	360
地域資源を活かした観光振興事業	里山を活かした観光の推進や東海・中京圏に向けた南信州のPR等を実施する。	332
南信州地域の伝統的工芸品振興事業	阿島傘と水引についてインバウンド向けのPRを実施する。	725
南信州シードル振興事業	南信州シードルの認知度を向上するためのプロモーション活動について準備研究調査を行う。	212
能登半島地震を踏まえた災害対策強化事業	大規模地震の発生に備え、現場で求められる内容とその対応について研修するとともに、市町村の支援策の検討を行う。	34
大震災時における小規模町村支援事業	大規模地震の発生に備え、現場で求められる内容とその対応について市町村に対し研修及び防災訓練を行う。	110
地域材利用促進事業	地域内でのウッドチェンジの普及を図るため、暮らしの中の木製品市(仮称)を開催し、木製品の展示や木工等の体験の提供を行う。	1,364
リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりに関する講演会及び懇親会(リニアNAGANOサロン)事業	リニア中央新幹線の開業を見据え、関係者の皆様と県とが一体となって地域活性化の実現に取り組む契機とするため、公演会及びサロンを開催する。	218
みすずハイウェイバス利用促進に係る広報事業	みすずハイウェイバスの利用促進を図るため、増便による利便性の向上等をPRする。	413
合計	16件	8,297

予算額 9,270

残 額 973

